

2024 年 5 月 25 日 扇川 かまくら環境会議調査 14 : 00～16 : 00

参加者 6 名

- ゴミ 500 g ペットボトルなど ●鎌倉市緑の学校の受講生 2 名が新人として参加
- 草が繁茂し水面が見えない状態 上流部では植生の撤去が進み、生き物の住処が無くなってきた。
- リン酸値がやや高めだったが、水質はよく、毎年安定しているようだ。
- 生き物が少なかった昨年に続き、今年はさらに少なく、憂慮される状況。
- ハゼ類もあまりいなかったが、昨年に続き、一か所だが、石の裏に卵が見つかった。
- 下流部にカワトンボ（朝比奈カワトンボ）の成虫が多く確認、

【水質調査結果】

調査項目	下流側（横須賀線 沿い）	上流側（キショウ ブ、土砂撤去後）
気温（℃）	20	19
水温（℃）	21	19
COD（mg/L）	—	—
COD/D（mg/L）	4	4
硝酸（mg/L）	1.5	1.5
亜硝酸（mg/L）	0.02	0.02
アンモニウム（mg/L）	0.2	0.2
リン酸（mg/L）	2	2

【生物調査結果】 各 30 分・5 名

種名	下流側（横須賀線沿い）	上流側（植生ロール撤去後）
ヨシノボリ類		2
ヌマエビ類	2	
ガガンボ類幼虫	1	
小型カゲロウ類幼虫	1	
シマアメンボ	50+	30+
サカマキガイ		1
カワニナ	50+	10+
目視 カワトンボ類成虫	20+	2

2024 年 5 月 25 日 鎌倉市扇川で見つかった生物・調査風景



上流部の調査風景



上流部では植生ロールが撤去されてしまった



川の中で拾ったゴミ



石の裏に産卵された ヨシノボリの卵
今年は一か所のみ



カワトンボ成虫
(アサヒナカワトンボ橙色型雄)



見つかったわずかな生物